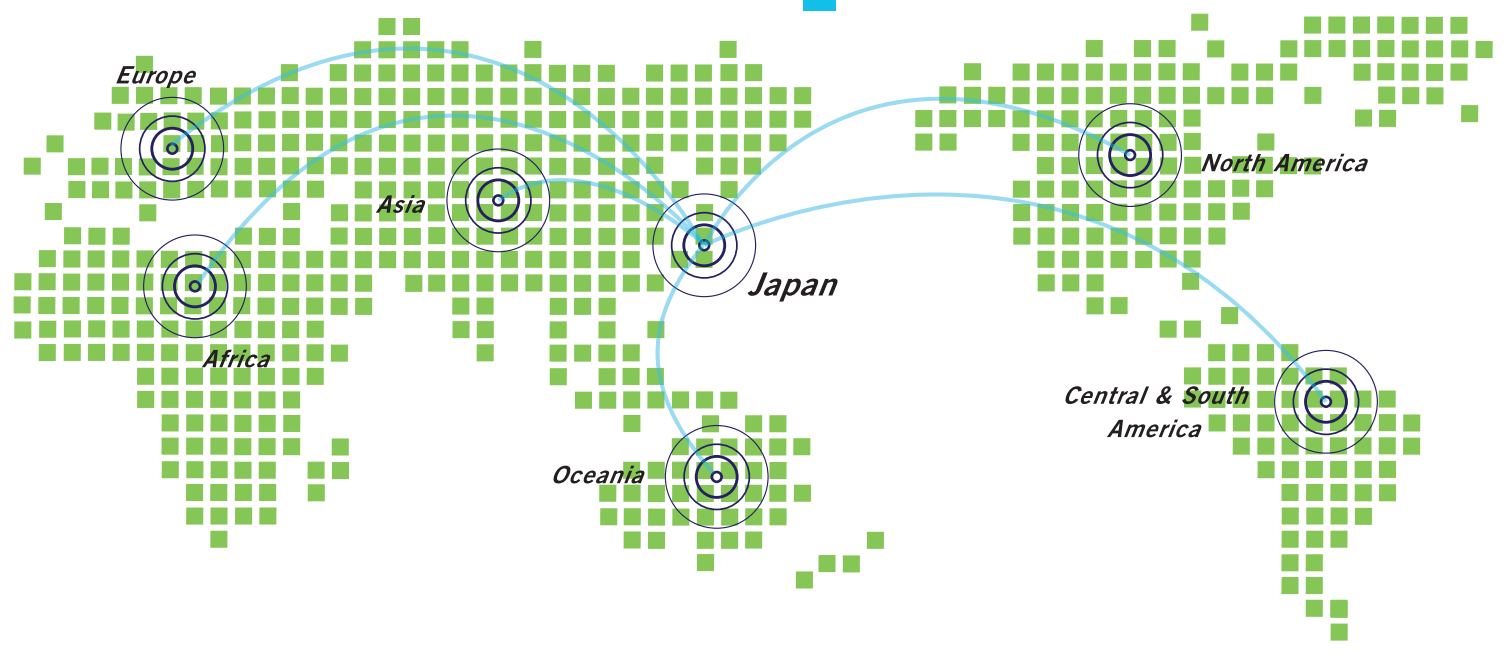




集まれ、
ものづくりの
仲間。

DIC Global Network



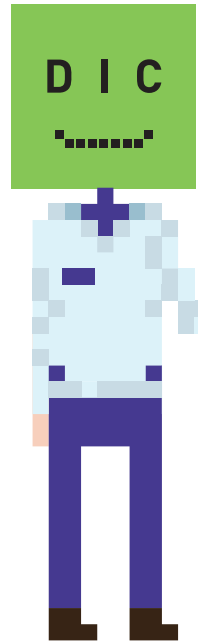
化学のチカラで
世界を変えよう



〈お問い合わせ先〉
DIC株式会社 総務人事部
〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル
TEL 03-6733-3010
<http://www.dic-global.com/>

DIC株式会社

化学で彩りと快適を提案する



化学がないことには、何も始まらない。
世の中の90%以上のモノには
化学の力が生きています。
あなたとDICで世界中に
彩り豊かで快適な暮らしを。
これまでの110年も、今日も、明日も…。
化学のできるモノづくりを
これからも支えていきます。

Color & Comfort

道路舗装の樹脂

気に入ったことなかったけど…

当たり前のことを
DICが支えているのね

橋の塗料



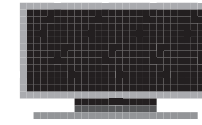
スマホの液晶



機器固定の両面テープ

日頃使ってる
こういうのまで…

TVのカラーフィルター用顔料



実は
世界シェア
No.1!

カンのインキもなのね



飲料缶の印刷インキ

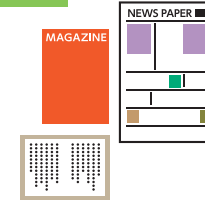
No.1って
すごい

雑誌・新聞の印刷インキ

雑誌購読してます!



こちらも
世界シェアNo.1!



ウチの家具もかな

ソファのウレタン樹脂



クルマの塗装にも

クルマの部品にも



ハンドルやシートにも

ホイールのポリマー

クルマには
いろんなものが
たくさん

身近にいろいろ

しかも
ジャンルが
幅広いね!

会社の複合機にも



仕事で
毎日使ってる

おにぎり包装材



ラベルにも

コンビニには
たくさん
あるんだね

DIC製品、まだまだ
身近にありそう



いろいろなことを聞きました

PROFILE 01



千葉工場
ポリマ製造二部製造二課

小野寺達徳さん
(2013年 高等専門学校本科卒)



千葉工場 ポリマ製造二部製造 外観

DIC 仕事内容を教えてください。



合成樹脂はDICの主力製品です。その合成樹脂の原料の一つであるホルマリンを製造している現場で働いています。設備は24時間連続稼働していますが、私たちが働くのは日中のみで、夜は無人運転をしています。製造の仕事は大きく分けて、流量等のデータ取得、分析、精製の3つがあり、課員は毎日ローテーションしながら対応しています。週末も含めて連続稼働している現場ですが、年に3回だけ、設備のメンテナンスをするために設備を止めます。大変なのはいったん止めた設備を再度稼働するとき。反応させるには釜の温度を600度程度まで上げる必要があるのですが、温度が上がって反応が安定するようになるまでは目が離せません。

DIC 後輩へのアドバイスをお願いします。



仕事をしていて感じるのは、何でも疑問に思うことが大切だな、ということです。自分が感じた疑問を大事にし、そこから何か一つでも改善できることがないかを探し、それを職場で提案してみんなで改善していく。こうしたことを日々繰り返すことがとても重要です。疑問を持つことを大切にしないと、その設備や作業が何のためにあるのか、理由も考えずに仕事をしてしまうので、改善点も見つかりません。疑問を持つことが習慣になると、難しい問題や見過ごしがちなエラーでも、ふいに改善点が浮かび上がってくることがよくあります。これからもいつも疑問を持ち、疑問から知識を広げて成長していきたいです。一日も早く、後輩を指導できるレベルまで成長したいですね。

DIC DICの社風。



挑戦することができる会社だと思います。私は入社3年目ですが、既に大きな仕事を任されています。その一つは生産制御システムであるDCSの構築です。DCSについては入社してから初めて学んだのですが、現場の先輩や工場内のエンジニアリング部門のシステム構築担当者に分からないこと、疑問に思ったことを躊躇せずにどんどん自分から質問しました。その都度、先輩たちもしっかり教えてくれました。おかげで、いまでは自分でプログラムを作っています。想定どおりに作動してくれるととてもうれしいですね。いまの自分の目標は、任されているDCSをミスなくしっかり作り込むことです。

DIC お気に入りの福利厚生。



工場内にテニスコートやフットサルコートがあります。私はテニスが好きなので、地域の人が集まるソフトテニスのサークルに入ったのですが、昼休みに工場のテニスコートでサーブの練習ができるので便利です。また、千葉工場では毎年球技大会があり、部署対抗でフットサルや卓球など様々な競技を行います。本気で取り組むので、けっこう盛り上がります。

DIC パチ コラム ～ 社員同士の交流 ～

盆踊りなどの季節行事やソフトボール大会など、業務以外でも社員同士ののびのびとした交流が行われています。



● 盆踊り



● ソフトボール大会

DIC DICはどんな強みをもった会社？



様々な製品を幅広く開発・製造していることが強みだと思います。千葉工場内で製造している製品だけでも、家電、電子材料、建設材料、食品包装など様々な分野で使用されています。また、自動車だけでも、外装、内装、エンジン周り、タイヤ、電子部品など、幅広く使われています。そうしたもののづくりに携わっていると、社会に貢献しているという実感を強く持つことができ、やりがいを感じます。



いろいろなことを聞きました

PROFILE 02



鹿島工場
機能性添加剤製造部製造二課

清川由英さん
(2012年 高等専門学校専攻科卒)



鹿島工場 機能性添加剤製造部 外観

DIC 仕事を教えてください。



私の現場では、極圧添加剤を製造しています。極圧添加剤とは、金属を機械加工する際に、焼き付き防止のために添加するものです。DICはトップシェアの製品をいくつも持っていますが、この極圧添加剤も日本でDICがナンバーワンのシェアを持っている製品の一つです。製造の主な仕事は、DCSと呼ばれる生産制御システムと手動とで原料を仕込み、その反応の監視をすることです。3交替勤務で24時間稼働している現場ですが、昼間の勤務では、仕込みや監視作業のほか、設備に関わるトレーニングに参加することもあります。

備の医者になったようにも感じています。例えば、送風用ファンの動力伝達用ベルトが普段と違う音を発していたため、点検したところベルト自体の不良が見つかり、すぐにベルト交換を行うことでトラブルの未然防止に繋がりました。まだまだ勉強中ではありますが、入社後に学んだ知識を使い、自分の力でトラブルの予兆を発見し未然に防止つなげたことは、大きな自信になっています。

DIC DICに入社を決めた理由。



高専で有機化学を勉強していたので、有機化学に強いメーカーに入りたいと思いました。DICは100年以上の歴史があるグローバルな総合化学メーカーです。早くから海外に進出し、チャレンジ精神を大事にする会社であることを聞いて興味を持ちました。



DIC DICの社風。

人材育成をとっても大事にしている会社だと感じます。私が仕事でミスをしてしまったとき、私のOJT指導者は叱るのではなく、なぜそのミスをしてはいけないのかという理由を教えてくださいました。作業のやりかた(know-how)をただ覚えるだけではなく、作業の理由(know-why)を教わることで、その知識を様々な場面で応用することができるようになりました。
注) OJT指導者とは…新入社員には一人ひとりにOJT指導者がつき、仕事に関わる知識をマンツーマンで教わることができます。



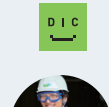
DIC DICの強みはなんですか？ 逆に弱みはなんですか？

学歴に関係なく、実力がある人が昇格できることです。真に実力のある人がリーダーとして製造課を導いているので、メンバーが信頼感を持って仕事をすることができます。一方で弱みだと感じるのは、会社の規模が比較的大きいため、自分が関わった合理化・改善案件が、会社全体の業績にどのように反映されているのかわかりにくいことです。部署単位では合理化や改善の金額効果を確認できるのですが、それが会社全体にどれだけ貢献できたのかが分かれば、もっと頑張れるだろうと思います。

DIC 会社に入って苦労したこと、 やりがいを感じることはなんですか？



入社当時の私には、生産設備の知識が全くなく、はじめのうちは先輩の話す言葉の意味すら分かりませんでした。例えば、釜と攪拌機をつなぐパッキンのことをメカニカルシールと言うのですが、これは入社して初めて聞く言葉でした。入社後に様々な研修を受けるチャンスがたくさんありますが、特に生産設備の知識や担当製品の化学構造などの技術的知識を得られる研修は、新しいことを学べるだけでなく、毎日の仕事で得た知識や経験を体系的に整理することができるので、とても役立っています。
いまやりがいを感じていることは、設備のトラブルを未然に防止することです。日々、設備の点検を行っていますが、これは人で言う健康診断のようなものです。数値化されたデータだけでなく、目や耳から感じる現場での情報を整理し的確に対処していく、まさしく設



DIC どんな後輩と仕事がしたいですか？

DICに向いている人は、コツコツ努力して知識を吸収できる人、いろいろな年代の人とすすんでコミュニケーションが取れる人だと思います。分からないことをどんどん質問してくれる後輩と一緒に仕事をしたいですね。



いろいろなことを聞きました

PROFILE 03



千葉工場
ポリマ製造一部製造一課 課長

金野真悟さん
(1992年 高等専門学校本科卒)



千葉工場 ポリマ製造一部製造 外観



仕事の内容を簡単に教えてください。



私の部署では、塗料・接着用の合成樹脂を製造しています。この合成樹脂は様々な最終製品に使われており、例えば橋梁、車、太陽電池、食品用パッケージなどに使用されています。

製造課長として一番重要な役割は、安全第一に徹した中で、安定的に製品を作るための様々な管理を行うことです。ヒト・モノ・カネの管理が管理職の仕事である、とよく言われますが、ものづくりで最も大事なものは人の力です。社員一人ひとりが意欲を持って仕事に取り組めるよう、人を育てることにっては、かなりの時間をかけています。私自身も課長としての役割を果たすにあたっては、管理職研修を受講しました。DICでは個々の社員の学習や職場の教育だけに任せるのではなく、会社全体として人材を育成するためのしくみがあり、それがうまく運用されていると思います。



仕事でやりがいを感じることに、逆に苦労していること。



製造課員として働いていたときから、常に課題を見つけたいと考える事が多く、それをいつか自分の手で解決したいと思っていました。課長になり、それを実現できることが大きなやりがいになっています。当然、責任が大きくなったことはプレッシャーでもありますが、その一方で、大きなモチベーションにもなっています。



若手時代の思い出。



入社して2年目に、私は一番の若手メンバーとして、既存製品の新しいプラント立ち上げのプロジェクトに参加することになりました。設備の試運転と並行してプラントの稼働も行っていましたが、できるだけ早く安定的なプラントを構築するために、半年くらい根詰め取り組みました。2年目の自分には十分な知識がなかったのですが、自分ができることは何だろう、ここで覚えらることはどんどん吸収しよう、と思い、がむしゃらに行動しました。この経験で得られたのは、製造に

関わる知識はもちろんですが、プロジェクトの進め方です。いまの若手社員にも、自分と同じような経験をして成長して欲しいと思います。現在は、海外のDICグループ会社でプラントの新設や生産支援をする仕事が増えています。ここ一年間では、課員4名を出張でタイ・中国・インド・チェコに派遣しました。私自身も、数年前にインドにあるDICのグループ会社に出張した経験があります。DICは海外60カ国以上に関係会社を持っているので、海外のDICメンバーとのコミュニケーションが必要な場合があります。異文化の理解を深めること、異なる価値感を受容する柔軟性を持つことが大切だと感じます。



いまの目標はなんですか？
DICをどのような会社になりたいですか？



自分の製造課をDICで1番の製造課にしたいと思っています。なにで1番かというと、例えば団結力、チームワーク、改善に取り組む姿勢、活気です。いままでのしくみの中でもものを作るのは当たり前のごとで、そこから一歩先へいくためには、課題を見つけ、それを改善するための提案をすることが必要です。私がああしろこうしろと言うのではなく、課員一人ひとりが知恵を絞って、自らが課題を発見し、解決していけるようなフィールド作りが私の仕事だと思っています。こうしたことを通じて、社員が「この会社で働いてよかった」と思えるような会社になりたいです。会社方針のもと、社員一人ひとりが誠実に自分の課題に取り組み、目標を一つずつ達成してきたこと。これが、今日のDICを築き上げました。私自身も自分で立てた目標を着実に実行し、DICの未来を作っていきたいと思っています。



若手社員への
アドバイスをお願いします。



いつも向上心を持ち、少し高い目標を持って行動すれば、数年後には成長している自分がいるはず。数年先をイメージして、今立てている目標を着実に達成して欲しいと思います。



人事制度について

社員ひとりひとりの「チャレンジする気持ち」がDICの活力の源です。

DICでは、すべての社員にチャレンジする機会を提供し、そのチャレンジに報いるための、先進的な人事・賃金制度を積極的に導入しています。

ポイント
1

学歴・職種に関わらず一つの資格体系昇格のチャンスは全員に

すべての社員が、個々の能力に応じた活躍の場で最大限に力を発揮することができ、また発揮した力を公平に処遇へ反映できるように、DICでは、早くから職種や学歴などの能力に関係ない要素を排した処遇制度を採用しています。さらに2002年からは総合職・一般職制度を廃止し、社員の資格体系を完全に一本化しました。もちろん昇格のチャンスは全員に。希望する社員は何度でも昇格試験にチャレンジできます。

ポイント
2

自分の目標は自分で設定

DICでは、人事評価の透明性・納得性をより一層高めるため、「目標によるマネジメント(MBO)」を踏まえた人事評価制度を導入しています。DICでは、目標はあたえられるものではなく、自らが設定し、それに向けて邁進することが社員の成長につながる、という考えのもと、目標は自ら設定し、期末に自己評価します。上司は成果に対する評価を行い、評価結果はその評価理由も含めて、全て本人にフィードバックの上、開示されます。また評価するだけではなく人材育成も大切にし、評価結果を各人の能力開発に活用するための、さまざまな工夫を行っています。

福利厚生について

働きやすい環境づくりを整えています。

施設	<ul style="list-style-type: none"> ● 独身寮、社宅、社員クラブ、契約スポーツ施設 ● DIC企業年金基金契約保養所等 ● 各事業所に文化・体育クラブあり 	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期健康診断 ● 特殊健康診断(有機溶剤、特定化学物質等) ● メンタルヘルスチェック ● 人間ドック受診補助あり ● 事業所内診療所、医務室あり
制度	<ul style="list-style-type: none"> ● DIC企業年金基金 ● 確定拠出年金 ● 財形貯蓄制度 ● DICドリーム年金 ● DIC持株会 ● DIC福祉基金 	社会保険	<ul style="list-style-type: none"> ● 雇用保険 ● 労災保険、DIC健康保険組合、厚生年金



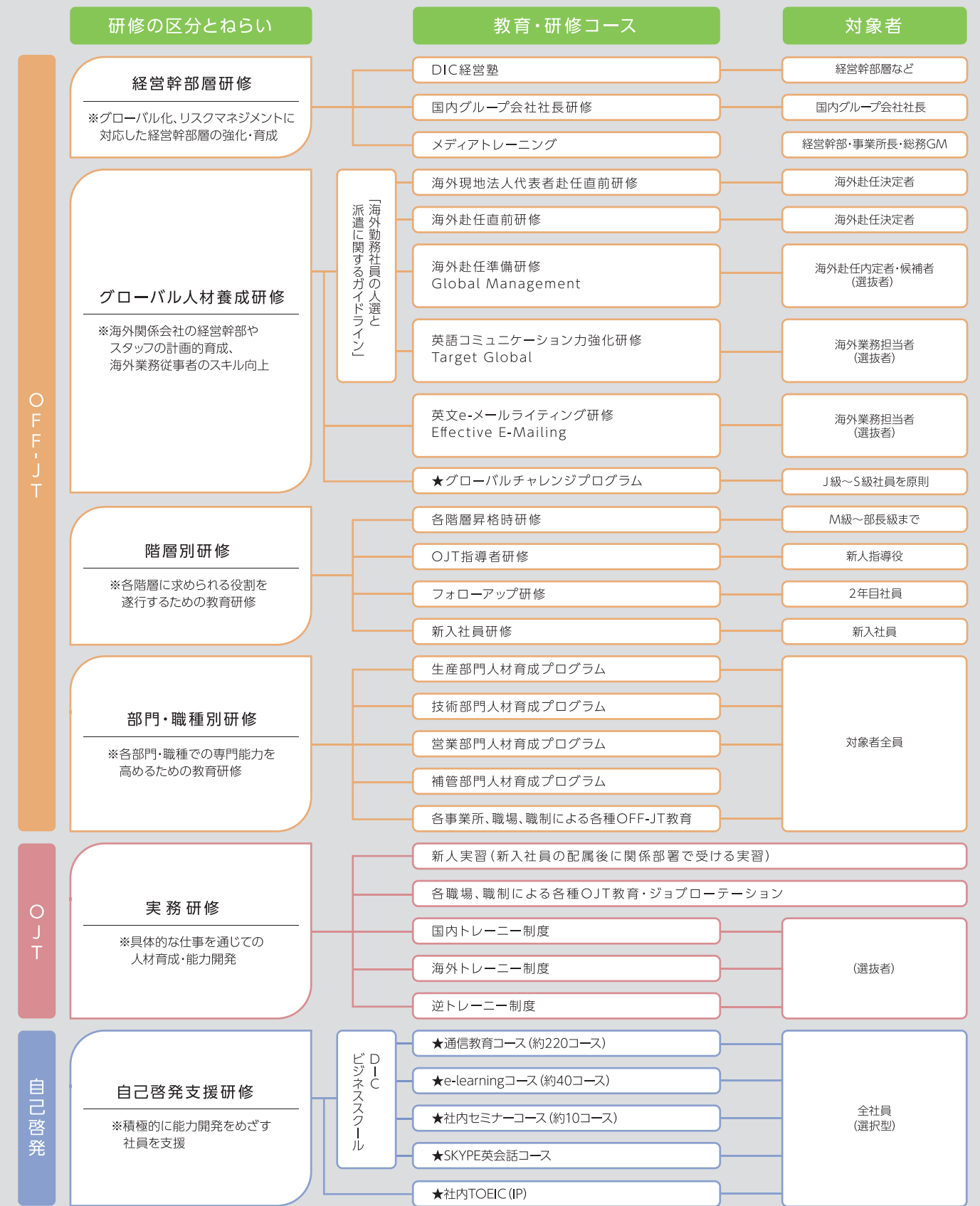
DIC プチコラム

どんな学科の出身でも活躍できるDICには**充実した研修**があり、入社後に**イチから化学の知識を学ぶ**ことができます。活躍する高専の先輩たちの出身は、**化学だけではなく機械工学科・電気工学科**など様々です。



研修制度について

DICが必要としているのは、社会の変化を感じとり、自分自身を、そしてDICという企業そのものを変革していけるような意欲を持つ人材です。DICは動きがいのある職場をつくり、最大限のチャンスを提供し、より一層のバックアップ体制を整えることにより、一人ひとりの個性を伸ばし、「自律型社員」として仕事に取り組める環境づくりを進めています。



★自薦により受講可能なコース ☆会社承認により利用可能な制度

2018年1月1日現在